

ゴールデン・ウィークから5月中間試験までの勉強方法

開倫塾

塾長 林 明夫

1. 折角開倫塾で勉強するのなら学校の定期試験で満点に限りなく近い得点を取り「学校成績を向上」してもらいたい。そのことによって高校への内申点を上げ「希望高校合格」を果たしてもらいたいと希望します。

とりあえず、ほぼ1ヵ月後にひかえた「1学期中間テスト」で100点を取っていただけるよう開倫塾教務スタッフ100名が考えに考え、準備に準備を重ねたのが次のような方法です。

塾生の皆さんは、十分この100点の取り方を自分自身の学習計画の中に組み入れ、歯をくいしばってでもついてきて下さい。必ず「100点満点に限りなく近い得点」が1学期の中間テストでは取れます。

それでは、ゆっくり説明しますから、どうかゆっくり時間をかけ読んでいただき、その通り実施して下さい。中間試験が終るまで、この紙は捨てないで、毎日くりかえし読み、「勉強の方法」つまり「自己学習能力」を身につけて下さい。

2. 今日からゴールデン・ウィーク最終日まで - 5/5まで -

(1) 英語・数学・国語・理科・社会の5教科について、開倫塾で新学年に入り使ったテキストをもう一度やり直して下さい。開倫塾で勉強した範囲だけを、もう一度やり直して下さい。問題はすべてもう一度解き直して下さい。不確かなところは、もう一度覚え直して下さい。

数学の問題は、開倫塾の授業中やった問題だけでいいですから、すべてもう一度解き直して下さい。英単語で書けなそうな単語は書けるまで書けるようにして下さい。

英語のテキストの中の問題も、答えのところを見えないようにして別の紙やノートに解き直して下さい。

国語の漢字書取りもすべてやり直し、同じ問題であっても、もう一度解き直して下さい。意味がよくわからない語句は、意味調べを辞書でして、テキストにメモしておいて下さい。

理科も社会も、もう一度開倫塾のテキストをていねいにやり直して下さい。なぜそのようなことが解答の中に入るのかよくわからないときは、学校の教科書をよく読み、その説明を開倫塾のテキストにメモしておいて下さい。教科書を読んでもわからなければ「ハイトップ」(旺文社)などの参考書を買ってそれで勉強すること。(理科は教科書の説明が不十分なので「ハイトップ」など学年別の参考書をたえず読むことをおすすめします)。

(2) 「学校の教科書」や「学校で使用している問題集やノート」も、①と同じ方法で、ゴールデン・ウィーク中にやり直すこと。開倫塾の方が先まですすんでいる場合が多いと思いますが、その場合

には、先にすすんでいる開倫塾で習った範囲まで教科書や学校の問題集・ノートをゴールデン・ウィークが終るまでに勉強し終えることが大事です。開倫塾のテキストの勉強をし終えたあと学校の教科書や問題集・ノートを勉強すること。この順序の方が確実に学力が短い時間で身につきます。

(3) ゴールデン・ウィーク中にやってよくわからなかったところは、自分なりの印をつけておき、休みが終わったら学校の先生や塾の先生に質問に行くこともおわすれなく。遠慮は要りません。

3. ゴールデン・ウィーク明けからプレ定期テストまで - 5/6 ~ 5/13 -

「プレ定期テスト」は開倫塾の「作問チーム」が総力をあげて作成しました。開倫塾の「作問チーム」のレベルは非常に高く、県立高校のための予想問題など各科ともそのものズバリの問題が毎年出ています。(小学5年から中学3年まで毎月のコンピューターテストのために毎月問題作りをしたり、いろいろなところから業者テストの問題作りをたのまれ、たえず問題作りをしているチームなので本当にレベルが高いのです。) その先生方が昨年全面改訂された各中学の中間試験の問題を分析し、教科書別に作成するのが「プレ定期テスト」です。

(1) プレ定期テストの準備をしてもらうために、全科目とも「プレ定期テスト対策プリント」を何枚か用意しました。詳細な解答・解説が別紙に付してあります。まず自力で「対策プリント」を解き「解答集」で答え合わせをし、できない問題はもう一度やり直して下さい。よくわからなければ教科書やノートを見ると同時に、塾の先生にも質問して下さい。「プレ定期テスト対策プリント」から40%は「プレ定期テスト」にそっくり出題されますから、「問題」「解き方」「解答」をそっくり覚える位に、ていねいに解いて下さい。(ただし、計算問題は数字を変えて出題します。形だけは同じです)。

(2) 開倫塾では、「プレ定期テスト」までに各中学で中間試験で出題されると予想される範囲はすべて教え終ります。塾生の皆さんは大変でしょうが「プレ定期テスト」までに、もう一度5月6日～5月13日に開倫塾で勉強した内容の復習を「開倫塾のテキスト」「学校の教科書・問題集・ノート」を使い、行って下さい。この範囲での勉強内容がわからなければ塾の先生にどんどん質問して下さい。

(3) 勉強時間が足りなければ10時30分まで開倫塾で勉強して下さい。塾のない日も、空いている教室で勉強して下さい。

4. プレ中間テストから1週間位 - 5/14 ~ 5/20 ころまで -

(1) どうか万全の準備をしてから、「プレ中間テスト」を受けて下さい。試験が終了したら、その日の内に答え合わせをして下さい。開倫塾ではテストには解答集をすべてつけています。どうか1問1問解答集と見比べながら自己採点をして下さい。解答のまちがった問題には、問題番号に赤のマーカーをして解答集の方にも赤のマーカーをして下さい。答が合っていた場合でも解説に大事なことが書かれているなど、自分で判断したら、その部分を赤でマーカーして下さい。その日のうちにこの作業を5教科ともし終えて下さい。そして、できれば、その日のうちに、マークしたと

ころをすべてもう一度やり直し、正確にできるまでに「身につける」こともし終えて下さい。(その日に終らなかったら5月15日の日曜日には必ず。)

(2)この作業が終わったら「できないところをなくす教科書ぴったり問題集」に取りかかって下さい。「中間テストの予想問題集」の中から更に各科の作問チームの先生方がよりすぐったものばかりです。のでどんどん自分でもやって下さい。これにも詳細な解答がついています。特にできないところ(「プレ中間テスト」でまちがえたところ)は、徹底的にできるまでにして下さい。これは、授業でも使いますが、授業中はみんなが共通してまちがえたところを集中的に教えますので、残りの問題は各自やって下さい。わからなければいくらでも教えますから、塾の先生に質問して下さい。

(3)プレ中間テストの結果はコンピュータで処理し、ほぼいつものような形で弱点分野の克服方法も示し返却されますが、処理に10日前後かかりますので、結果の返却をまっていると中間試験がはじまってしまい間に合いません。そこで、(1)のように自分で採点し、自分の弱点分野は自分でなくす工夫をする必要があるのです。(2)までやりますから、万全です。

5. 中間試験直前1週間位 — 5/20ころから5/26ころまで—

(1)開倫塾の各中学校ごとに、出題の予想される問題を使い徹底的に問題練習を開倫塾では行います。最も出題率の高い問題から開倫塾の授業中には教えますので、応用練習が相当できると思われます。すべての問題シートには解説・解答が付いていますので、授業中教え切れなかった問題は各自が家や自習室でやってみて下さい。学校で出される問題なので教科書の範囲をこえた難しすぎる問題は余りありません。基礎的なことをコツコツと時間内に確実に解く練習をすればよいだけです。問題が足りなければ、いくらでも何十種類でもお出しします。担当の先生に「早目に」申し出て下さい。ここでも、できなかった問題をくりかえし練習し、できるまでにするのがコツです。

(2)学校の教科書をスミからスミまで徹底的に「覚える」ことを(1)と併行してやって下さい。文字通り5科目ともスミからスミまで何十回何百回もテスト範囲について覚えこむこと。できない問題、書けない文字は一つもないようにすること。これまでずい分と問題を解く練習をくりかえし行ってきたので、教科書のこの部分はどのような形で出題されるか一行一行思い出されるようになり、「なつかしさ」が感じられます。そのように中間試験直前になれば、あなたはその科目で100点に限りなく近い点がとれるようになるばかりか、その科目のことが本当に好きになれます。自分で勉強する能力「自己学習能力」が身についたといえます。

(3)部活動もなくなりますので、どうかめいっぱい、力の限り朝から晩まで勉強して下さい。

6. 中間試験前日と当日、最終日

(1)時間の許す限り、体力の続く限り机に向かい全力を傾けて翌日の準備をして下さい。恐らく開倫塾の塾生の皆さんほど、ていねいな中間テストの事前指導を受けている人は余りいないと思われるので、試験前日は何もしなくてもよい状態になっていると思われるかもしれませんが、油断は大敵で、念には念を入れよです。前日もしっかりと勉強して、くいが残らないまでにして下さい。前日の勉

強としては教科書をもう一度ていねいに読み返した上で、これまでやったいろいろな問題プリントのうち、まちがえた問題をもう一度目を通すことで十分かと思います。

- (2)当日は、朝食前に勉強ができればなるべくやって下さい。覚え切っていないところがあれば、朝食を取りながらでも覚える作業をして下さい。学校に到着してからテスト用紙が配られ机の上に不要なものを置かないようにと言われるまで、覚え切っていないところは覚えるよう努めて下さい。教科書を一語一語かみしめるように試験直前まで読み込むことも大事です。
 - (3)試験が終了したら、問題用紙はキチンとファイルしておくこと。返却された解答用紙も問題用紙のうしろにファイルしておくこと。全体や個人の成績票が先生から渡されたらこれも、すべてファイルしておくこと。すべてのものが返却された時点で自分の今回の中間テストの取り組みについて冷静に分析し、もし100点がとれなかった科目があれば、期末テストでどうしたらよいか考え、行動に移すこと。
- ④最終日は頭がフル回転しているので猛烈に勉強したくなります。好きな科目1科目でもいいから期末の範囲まで最終日ともう1～2日で教科書を終ってしまうといいでしょう。できる子はみんなそうしています。(その学科すべて終了してもいいのですよ)。